

環白山イベント情報 10月～12月

- 10月 (既に終了イベントもありますが、ご参考まで…)
- 10日 環境省「子どもパークレンジャー」事業『特命！北部白山パトロール』 (当協会受託事業) 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 15～17日 紅葉の白山をぐるっと満喫!!環白山モニター・エコツアー 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 16日 白山室堂営業終了 今シーズンの営業終了。 【問合せ先】(財)白山観光協会 TEL076-273-1001
- 16日 南竜山荘営業終了 今シーズンの営業終了。 【問合せ先】(財)白山市地域振興公社 TEL076-272-1116
- 16日(13:00～) (花を描こうシリーズ) 白山焼く花を描こう 【問合せ先】白山セミナーハウス望岳苑 TEL076-259-2288
- 17日(13:00～) ふおるくろーれコンサート EL RANA in 白山 【問合せ先】白山セミナーハウス望岳苑 TEL076-259-2288
- 17日 白山まるごと体験教室 おけびのつるでカゴ作り 【問合せ先】石川県白山自然保護センター TEL076-255-5321
- 21～28日 日豪環境ボランティア2010in白川郷 緑の募金公募事業 (24日には当協会自主事業 外来植物除去作業も実施!) 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 23～24日(1泊2日) 秋の白川郷でカヤマリイベント 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 31日(13:00～16:00) 白山麓柿もぎ隊 白山市木滑集落内 【問合せ先】石川県白山自然保護センター TEL076-255-5321
- 11月
- 3日 環境省「子どもパークレンジャー」事業『生き物達の冬支度を見に行こう!』 (当協会受託事業) 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 3日(9:30～15:00) 第7回 手取湖でカヤック体験&紅葉守り 参加費3000円、カヌーレンタル3000円、定員20名(小学5年生以上) 【問合せ先】手取湖げんき団カヌーカヤック倶楽部 TEL090-7360-4911(織田)
- 4～5日 (※延期になりました) 参加体験型エコツアーのすすめ (白山青年の家にて) 【問合せ先】NPO法人白山しらみね自然学校 TEL076-259-2191
- 13～14日 第11回ライチョウ会議石川大会(しいのき迎賓館にて)参加予約者のみ 【問合せ先】ライチョウ会議実行委員会 TEL076-225-1477
- 14～17日 環境教育アクティビティ・体験学習法 エクササイズ開発ワークショップ 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 19～20日(1泊2日) 白川郷まるごと体験宿 餅つき体験 料金 大人13500円/小人10500円(1泊3食、税込) 【問合せ先】白川郷観光協会 TEL05769-5-1013
- 20日(9:00～) 秋の小原 紅葉とシン垣探訪 シン垣の保全体験 【問合せ先】小原ECOプロジェクト TEL0779-88-1517
- 19～21日 谷口隆氏の天然素材で機織教室 【問合せ先】トヨタ白川郷自然学校 TEL05769-6-1187
- 28日 白山まるごと体験教室 イヌワシの行動を追跡する 【問合せ先】石川県白山自然保護センター TEL076-255-5321
- 28日(13:00～15:00) 聞こう会「白山光輪」 講演:写真家 木村芳文氏 【問合せ先】深田久弥 山の文化館 TEL0761-72-3313
- 12月
- 16～17日(1泊2日) 白川郷まるごと体験宿 報恩講と結御講祭 料金 大人15000円/小人12000円(1泊3食、税込) 【問合せ先】白川郷観光協会 TEL05769-5-1013
- 18～19日(1泊2日) おとなの遠足「お泊り編」 「白峰文化講座」でのテーマに沿って白峰集落を散策 【問合せ先】NPO法人白山しらみね自然学校 TEL076-259-2191
- 12月～4月 毎週 土・日・祝 (10:00～12:00) (13:00～15:00) プナオ山ミニ観察会 冬山の野生動物を観察(プナオ山観察舎) 【問合せ先】石川県白山自然保護センター TEL076-255-5321
- その他にも白山麓ではイベントが盛りだくさんです!参加費、詳細などは各実施団体などにお問い合わせ下さい。

新規入会者(正会員)をご紹介します!

「TEAMはくさん21」様(白山市)
「白山雑草研究会」様(金沢市)



ご入会ありがとうございます!!
白山の「環」に新たな仲間が加わりました!
当協会の活動にご参加いただき、共に環白山の
将来を考えていきましょう!!

※ お詫び;前号の「平成22年度収支予算」の合計金額の記載に誤りがありました。

予算合計額が「10,258,464」とありますが正しくは「9,300,000」です。

編集・発行 環白山保護利用管理協会
〒920-2501 石川県白山市白峰57-乙
(白山国立公園センター内)
TEL/FAX: 076-259-2811
URL <http://kan-hakusan.jp>
E-mail: kanhakusan_jin@yahoo.co.jp

今年の登山シーズンも終わりを迎え、白山山頂では雪も積もり始めました。皆様、今シーズンの白山での成果はどうでしたでしょうか?これから少しずつ秋も深まっていき、山麓地域では冬への備えが始まることでしょう。忙しい時期ですが、体調を崩さないようにご注意ください!年末・年始にかけて、皆さん集まって今年の思い出、来年の目標など、語り合う機会があるかもしれませんね。また、そんな機会があったら、いろいろお話を聞かせて下さい。皆様からの事務局への情報、お問い合わせもお待ちしております。お気軽にお電話下さいませ。(M)

守ろう 活かそう 伝えよう 白山!

環白山通信

環白山保護利用管理協会 会報 第7号

平成22年 11月15日発行



～ 白山 御色直し ～



平成22年10月27日、白山初冠雪のニュースが報道されました。当協会事務所がある白山国立公園センター(石川県・白山市白峰)からも、白い冠を頂き、赤・黄・茶…の色鮮やかな衣装を纏い始めた白山を眺めることができました。標高の高いところから、紅葉前線も徐々に下界へ向かって下りて来ています。行楽シーズン到来です。白山の景色を味わい、実りを味わい…、秋の白山も満喫できたら良いですね。そしてまた、徐々に冬の足音も近づいてきます。今年の冬は雪が多いのでしょうか…。

表紙 初冠雪と紅葉の白山	1
環白山からのたより(荒島岳の活動報告)	2
平成22年度事業活動 PICK UP	3～6
環白山人Tシャツ販売のご報告・白山人のつづやき	7
環白山イベント情報・新規入会者紹介	8



会員の皆様から
お寄せいただいた、
各団体の活動の様子を
ご報告させていただきます。

今回は福井県で活動しておられる「荒島愛山会」より
ご報告いただきましたのでご紹介します！

【小枝のダムづくり：秋作業】
日 時：11月3日（文化の日）午前7時～午後2時
場 所：荒島岳
参 加 者：6名
天 候：晴れ時々曇り、上部は小雪
作業内容：植物保護ロープの雪対策
階段の補修
排水溝の泥上げ
中荒島の補助ロープの収納 等



荒島愛山会では、折れ枝や倒木を使って
土止め柵を作り、登山道の荒廃を防ぐ
「小枝のダムづくり」を、梅雨入前と
落葉するこの時期の年2回作業を行っています。

当日は、すごく冷え込んだこともあり、
大野の山々も上部は白く雪化粧しており、
荒島岳もシャクナゲ平付近からは積雪がありました。



今回の参加者は全部で6名。
路面を保護するチップ播きはせず、
階段の補修や排水溝の泥上げ、
中荒島の急斜面に設置した補助ロープの撤収、
植物保護ロープの雪対策等の作業を行いました。
モチが壁辺りからは小雪が降りだし、
頂上では約5センチの積雪がありました。
厳冬期のような冷え込みとなったため、
頂上の荒島大権現の祠も、
エビノシippoにおおわれていました。

また、近年の滑落事故の多発を受け、
今冬から警察や消防で「滑落注意看板」を作成し、
積雪前にモチが壁から上部に設置する予定です。

以上、荒島愛山会様よりのご報告でした。
ありがとうございました！
寒い中の作業、大変お疲れ様でした！！

頂上の荒島大権現の祠には
「エビノシippo」が！！→



協会オリジナル『環白山人Tシャツ』を販売しました！

前号の環白山通信でご案内しました、
『環白山人Tシャツ』販売の結果をご報告し
ます。

おかげさまで多くの会員の方からご反響い
ただき、55枚の『環白山人Tシャツ』を販売
させていただきました。たくさんご購入いた
だきましてありがとうございました！売上金
は今後の協会の環境保全活動の資金として活
用させていただきます。皆さん、環白山で
ご活動の際は、思いを共有する仲間として『環
白山人Tシャツ』を着て一緒にがんばりま
しょう！！

また、ご要望の声が多く寄せられましたら、
第2弾の販売も考えていますので、事務局ま
でご連絡ください。お待ちしております！



『環白山人』活躍中！！

～白山人のつづやき～

「山々や峠の道はただでできていた道ではない。厳しい境遇を生き抜く
先人たちの生活の道であり、祈りの道であり、禪定の道、そして
少しでも歩き易いように通る人を気遣って形成されてきた道であった。
・・・道は敬って通るべきだと思う。」(里山ガイドのつづやき 一部抜粋)



名前・所属団体

今井 芳正・五箇山自然文化研究会 会長(富山県・南砺市)

活動内容・白山との関係

富山県側の白山国立公園圏の地域、五箇山周辺の歴史・文化・自然・民俗等について
研修や体験活動、来訪者への解説活動や登山道整備などのボランティア活動を行っています。

今後の抱負

これまでの事業は継続しながらも、五箇山の活動は広く他の地域と連携した大きなテーマでの研修や体験活動に
発展しうるものがあるのではと考えています。その試みが今後の抱負です。

次回、紹介する白山人は・・・

福井県で活躍しておられる、鳩ヶ湯旅館の森嶋さんをご紹介します。

子どもパークレンジャー事業



白山国立公園において、子どもたちが自然保護官（パークレンジャー）の行う業務（自然環境を守るための活動や調査等）を体験する行事を企画・実施し、子どもたちの自然への理解や自然環境保全意識の啓発などを図ります。

今年度は9月に富山県の桂湖周辺、10月に白山スーパー林道、11月には石川県ブナオ山観察舎で活動しました。たくさんの親子に参加いただき、共に自然を満喫し、理解を深めました。



登山者カウンター維持管理事業

環境省では白山国立公園の適正な利用のあり方の検討、事業の効果検証のため、登山道等に「登山者カウンター」を設置しています。

登山シーズン中に各登山道の登山口等、主要な場所14ヶ所に機器を設置し、点検・維持管理を行いました。



外来植物防除対策事業

白山国立公園は近年の登山者増加に伴い、外国原産の植物、低地性の植物等、本来白山に生育していない「外来植物」の分布が拡大しています。その結果、本来の生態系への影響も出始めています。

このような外来植物防除対策として、主要登山口、施設前等に「種子除去マット」を設置し、管理する事業を環境省から受託しています。

今シーズンは、市ノ瀬、別当出合、南竜山荘、赤兎山登山口、平瀬道登山口の既設5ヶ所に、三方岩岳登山口、石徹白大杉、刈込池を加え計8ヶ所に設置しました。



外来植物対策事業(自主事業) 環白山地域における外来植物除去ボランティア活動

当協会、メインの自主事業の1つ。「外来植物対策事業」が今年も環白山各地で行われました。たくさんの参加者と共に多くの成果が得られました！

前号で紹介した石徹白での作業に続き、8月～10月にかけて計5カ所延べ227名の参加者に活動頂きました。オオバコだけでも合計200kgを超える量、その他、オオハンゴンソウ、フランスギク、スズメノカタビラ等白山に入り込んだ多くの「外来」植物を除去する事ができました。

また、各地での活動中に協賛いただいた企業、団体より、さまざまなご援助、ご協力を頂きましたのでご紹介します。

白山スーパー林道にて（8月27日）→参加者13名。オオハンゴンソウ13、2kg フランスギク少量を除去できた。オオハンゴンソウもこれまでの事業の成果が、昨年度よりも個体数の減少が見られた。

市ノ瀬にて（9月26日）



参加者70名。オオバコ74、1kgを除去。中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)様より移動型トイレ施設の設置と13名の人的協力も頂きました！

大白川にて（10月24日）

トヨタ白川郷自然学校のイベントと連携開催！オーストラリアの方も含めて、参加者30名。オオバコ51kgを除去。



白山室堂にて（8月21・22日）



参加者59名。スズメノカタビラ等の生育量が昨年より減少した。事業の成果が現れ始めた!?



南竜ヶ馬場にて（9月4・5日）



みんなで記念撮影

参加者55名。オオバコ96、4kgを除去。

恒例になってきた!?

アルビス(株)様より「ハクサンバナナ」や(株)テルメ金沢様より「施設利用優待券」を参加者全員にご提供頂きました！

また、これも恒例?の前回除去した葉で作った「オオバコ茶」が各作業の際に振舞われました。

「避難小屋等施設維持管理改善事業」では、
 ・ 殿が池避難小屋（観光新道）、
 ・ チブリ尾根避難小屋（市ノ瀬・別山道）、
 ・ 大倉山避難小屋（平瀬道）
 それぞれの避難小屋に「雨水集水システム」を設置しています。

登山シーズンが始まる7月初めに設置していた雨どい、雨水タンクを10月後半～11月初めに撤去しました。

夏の設置状況について
 殿が池避難小屋の管理を担当している（財）白山観光協会に聞いたところ、「雨水集水システム設置のおかげでトイレ等の清掃も容易になり、また、登山客自らトイレを清掃してくれていた例も報告されている。」との事。（登山者のマナー向上にも一役買っている？）来年度も継続して設置、管理していく予定です。



10月20日 殿が池避難小屋の「雨水集水システム」撤去作業の様子



テープカット。「環境フェア」開幕！

8月25・26日の2日間、石川県金沢市の石川県産業展示館にて開催された、「いしかわ環境フェア2010 里山里海展」に当協会もブース出展させていただきました。パネル展示、環白山関連パンフレット・チラシ等の配布による当協会の紹介や、外来植物除去活動で取ったオオバコの葉を利用した「オオバコ茶」を無料提供する事で、環白山保護利用管理協会の活動状況をPRしました。2日間のイベント来場者数は約22000人。たくさんの来場客はもちろん、他のブース出展者とも接客の合間に交流する事ができました。いろいろな方々の活動・思い・熱意を体感し、また、意見交換の場ともなり、とても有意義な時間を過ごさせて頂きました。また、これからの活動にもここで得たものを活かしていきたいと感じました。

オオバコ茶 →
無料提供中！！



環白山保護利用管理協会 展示ブースです。

登山シーズン中、環境省、石川県、白山市等行政より各種事業を受託し、各行政の指示のもと、活動を行っております。今シーズンの受託事業について一部をご紹介します。

登山道等施設維持管理事業

各行政の指示に基づき、定期的に各登山道を巡視し、登山の際に不都合な箇所がないか、登山道等施設の確認、管理を行います。草刈作業、ハイマツの剪定、浮石・倒木の除去など簡易な補修をその都度行い、大きな工事が必要な場合は各行政に速やかに報告しています。

今シーズンは観光新道で一部小規模な崩落がありましたが、それ以外は、特に大きな被害もなく順調な管理ができました。これからも登山客に危険が及ばないように、登山を楽しんでいただける白山を維持していけるように、協力していきたいと思っています。



サブレンジャー事業

7～8月の利用集中期に、登山者への案内・啓蒙活動、看板・杭・ロープ等の整備による登山者の安全確保登山道や山小屋施設の清掃活動などを行います。

晴れた日も、雨の日も、ほぼ毎日登山道を巡回し、登山者への情報提供と安全確保、環境保全に努めました。白山は特にゴミの少ない山とされています。美しいこの白山をみんなで守り続けていきましょう！

